

「大腸切除術」で手術を受けられる患者さんへ

入院から退院までの予定表

様

患者番号: _____

主治医: _____ Dr. _____

※この予定表は、おおよその目安です。患者さんの状態等により、予定が変更になることもありますのでご了承ください。

	月日 前々日	月日 前日	月日 手術前	月日 手術後	月日 1病日	月日 2病日	月日 3病日	月日 4病日	月日 5病日	月日 6病日	月日 7病日	月日 8病日	月日 9病日
普通の経過	手術の説明を聞き、準備をしていきます。			痛みが強い時は痛み止めを使用します。	痛み止めを使用しながら歩くことができます。				食べ方の説明を受け、ゆっくり時間をかけて、食事を摂ることが出来ます。				
診察	麻酔科 医師 診察と説明がありますので、ご家族と一緒に聞いて下さい。		朝 主治医 回診に伺います。	主治医 診察に伺います。									
処置 投薬 治療	弾性ストッキングの測定をします。 お臍の掃除をします。 寝る前に下剤を飲みます。	10時から点滴を開始します。 昼頃下剤を飲みます。 便の状態を看護師が確認します。 気分が悪くなった時はお知らせ下さい。 夜眠れない時は安定剤を使用できます。 点滴をしています。	お腹の毛を剃ります。 弾性ストッキングを履きます。	手術室でレントゲン撮影をします。 病室は回復室に変わります。 酸素吸入、心電図を開始します。 背中に痛み止めのチューブが入っています。 鼻に管が入っています。 採血を行います。	朝 医師 医師が回診に伺います。 レントゲン・採血を行います。 心電図、酸素をはずします。 鼻の管を抜きます。	朝 医師 背中への痛み止めの管を抜きます。	採血を行います。 創部のテープをはがします。		お腹に入っている管を抜きます。	採血を行います。 食事が食べられていれば、点滴を終了します。			
説明 指導	主治医 看護師 手術の説明をします。 入院生活、手術について説明します。		看護師 手術前の説明をします。		午前中 看護師 初回歩行は看護師が付き添います。							退院前日に看護師よりパンフレットを用いた退院指導があります。	
排泄				尿管が入ってきますので、寝たままの状態です。	尿管を抜き、トイレまで歩きます。その後の排泄はトイレで行えます。								
安静	制限はありません。			ベッド上で寝たままの状態を過ごします。	看護師 医師の回診後積極的に体を動かしましょう。	痛みの具合を見ながら、自由に歩けます。							
食事	午後9時以降 夕食までは普通の食事が出来ます。午後9時以降は食事が出来ません。飲水については看護師から説明があります。	飲水は出来ます。	指示があるまで飲んだり、食べたりしないで下さい。うがいは出来ます。		水片をなめるか、少量のお水を飲むことができます。	主治医の許可があれば、制限なく飲水できます。	主治医の許可があればゼリー、水分の多い食事が出来ます。徐々に固形の食事が多くなります。						
保清		入浴出来ます。 爪切りを済ませて下さい。	お腹の毛を剃った後シャワー浴をします。 歯磨き・洗面を行っていただけます。(化粧を落とし、ひげを剃ってください)		朝の洗面は介助します。看護師の介助で体を拭いて、着替えます。	体をタオルで拭きます。シャワー浴も行うことが出来ます。(看護師に声をかけてください)							医師の許可があれば退院後入浴できます。